

各地区で 防災訓練



災害想定

震度6強の地震が発生。町内では、多くの家屋が倒壊し、多数の負傷者も出ました。所々で住宅火災も発生しています。



自分で守る自助 地域で助けあう共助



藤田・山崎・石母田地区防災訓練が10月11日、小坂・森江野・大木戸・大枝地区防災訓練が10月18日に各地区集会所等で行われました。

今回の訓練では、地区ごとに防災行政無線（同報系）により避難勧告が発令され、一時避難場所への避難及び安否確認が行われました。その後は、各地区中央集会所等で自主防災会が主体となり様々な訓練を実施しました。

地区ごとの訓練では、防災倉庫の確認や炊き出し訓練、伊達地方消防組合西分署員による心肺蘇生やAED講習、消火器を用いた初期消火訓練等が行われました。

参加者は、災害の自助・共助の重要性を再確認した一日となりました。みなさんも「国見町防災の手引き」を活用し、万が一の災害に備え、防災について考えてみましょう。



『国見のたからもの』No.18

十二神将像（所在地：国見町大字藤田字北地内）

鹿島神社境内に安置されている十二神将像。この仏像は、正保年間の頃（1644～1647年）に奥州塩釜の住人齋藤氏が当時流行していた眼病平癒のため寄進されたと伝わります。

鹿島神社には、医薬神社がともに祀られ、薬師如来の守護神として祀られた十二神将像は、戦いの神として長い年月を経過してもなお、力強い表情に威厳が見られます。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

～今月の表紙～



鹿島神社例大祭では藤田商店街の中心で神輿と山車のパフォーマンスが披露されます。1t近い神輿が大きく旋回する迫力に、藤田のまちは観客からの大きな歓声で包まれました。

- 28 26 24 22 20 18 17 16 12 10 9 8 6 4 3 2
- 目次
- 防災訓練
- 鹿島神社例大祭
- 国見バーガーインフォメーション
- 平成27年度上半期執行状況
- 税に関する作品コンクール
- くにみ版まち・ひと・しごと創生
- 町からのお知らせ
- 復興のあしおと
- まちのサークル（くにみ熟年クラブ）
- 小さな天才たち（国見小学校3年生）
- 笑顔のひろば
- まちのわだい
- 保健だより
- くらしの情報
- 生涯学習つうしん
- カレンダー

目次